

ハイビスカス

学名	Hibiscus rosa-sinensis
科名	アオイ
別名	ブツソウゲ
区分	まちかど しょくぶつ 街角の植物
分布	ちゅうごくなんぶげんさん 中国南部原産



説
明

沖縄を代表する花のひとつで、一般にはハイビスカス、沖縄ではアカバナの名で親しまれています。高さが3mくらいになる常緑の中木で、成長が早く公園や生垣などに多く利用されています。花は年中通して開花し、多くの園芸品種があります。

葉の形	こうらんけい 広卵形
葉の縁	きよし 鋸歯
葉の先	えいけい 鋭形
葉の種類	たんよう 単葉
葉の付方	ごせい 互生
葉の基部	がた ハート形
実の種類	とうか 豆果
花・萼色	あかいろとう 赤色等